※令和４年度以降入学生用

学校番号	1004

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新編文学国語（大修館書店）						
副教材等	漢字ボックス						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この科目では、文学の読解を通して、豊かな感性や情緒を養い、幅広い知識や技能を身に着けることを目標としています。
・言葉がもつ価値への認識を深め、生涯にわたって読書に親しめるような態度を養いましょう。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、自分の思いや考えを文章化して伝えるための「書く能力」を習得し、向上させてください。
・日々の授業での学習活動がとても大事な教科です。定期考査には学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力の育成を目指す。
（１）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
（２）深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることできるようにする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	筆者の考えと比較しながら、自分の生き方について考えを深める。 ［教材］ 少なくとも最後まで 歩かなかった	a:・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成の仕方などを的確にとらえている。 c:進んで筆者の気持ちの変化や考えを理解し、学習課題に沿って自分の考えをまとめようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	振り返りシート
	場面の設定のしかたをとおして登場人物の心情を考える。 ［教材］ ナイン	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を豊かにしている。 b[読]:語り手の視点や場面の設定の仕方について評価することを通して、内容を解釈している。 c:特徴のある表現に興味をもち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	振り返りシート
	男が月を見て感じた 心情を読み取る。 ［教材］ 月やあらぬ	a:文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、描写の仕方などを的確にとらえている c:作品に興味をもち、登場人物の心情を読み取ろうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	振り返りシート
2学期	読み手の共感が得られるような言葉や表現を工夫して書く。 ［教材］ 言葉でスケッチ ①一言で心をつかもう	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[書]:選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。 c:読み手の共感が得られるような言葉や表現を工夫して書こうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	振り返りシート
	詩のさまざまな表現と、その効果について考える。 ［教材］ 小景異情	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[読]:文章の表現のしかたをふまえ、解釈の多様性について考察している。 c:詩を読むことに興味をもち、その形式や表現の特徴を意識しながら、情景や心情を味わおうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	振り返りシート
	漢文訓読調の文章の 魅力を味わう。 ［教材］ 山月記	a:文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]:他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 c:作品に興味をもち、小説の文体や登場人物の心情について理解を深めようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	振り返りシート
3学期	作品に表れている 作者の感性をとらえる。 ［教材］ はしたなきもの	a:文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c:　作品に興味をもち、自分と比較しながら作者の感性をとらえようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	読書に興味をもち、 積極的に読書に取り組む。 ［教材］ 鉄道員	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c：読書に興味をもち、登場人物の人間関係や心情などを意識しながら作品を味わおうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　１５　）時間

・読むこと　…　（　５０　）時間